

ターボタイマー機能について

ターボタイマーの使用方法

本機のターボタイマー機能は、フルオート方式を採用しています。
アフターアイドルの時間は、車の走行状況に合わせて自動的に設定されます。

ステップ
1

キー、またはリモコンで、エンジンを始動させます。

ステップ
2

走行します。

少なくとも30秒間はエンジンをかけておかないと、ターボタイマーは働きません。

ステップ
3

走行終了後、シフトレバーをPレンジにしてからキーをOFFにします。

エンジンスターター本体から「プッププッ」というカウントダウン音がして、ターボタイマーが作動を開始します。



警告

周囲の安全を確認の上、パーキングブレーキをしっかりとかけて下さい。
シフトレバーは、必ずPレンジにして下さい。



注意

ターボタイマーによるアイドル中は、エアコン（ヒーター）以外のスイッチをOFFにして下さい。リヤ熱線や大容量オーディオ等を併用されますと一部の車種ではハーネス接続部周辺が発熱し故障の原因となります。

- 車によってはターボタイマー作動中にキーが抜けない場合があります。
このような場合は、別売の「日産キーロックアダプター」をご使用下さい。
（中継ケーブルを使用しない車種にはご使用出来ません。）
- 車によっては正常にターボタイマーが作動しない場合があります。
このような場合は、別売の「ターボタイマーストール防止アダプター」をご使用下さい。
（中継ケーブルを使用しない車種にはご使用出来ません。）
- ターボタイマーのアイドル時間は30秒～5分の範囲で自動的に設定されます。

リモコンでターボタイマー停止

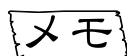
リモコンのSTOPスイッチを押すことにより、ターボタイマー作動中のエンジンを停止させることが出来ます。

スリープ機能について

車を使用しない状態が15日間以上続くと、バッテリーの消耗を抑えるスリープ機能が働きます。スリープ機能が働くと、リモコンによるエンジン始動は出来ません。
スリープ機能を解除するときは、キーを使ってエンジンを始動させて下さい。

車を車検・整備に出すときは

車を車検・整備に出すときや、この商品の取り扱い方を知らない人が運転する場合には、安全のためリモコンの電池を抜いて下さい。



車種別専用ハーネスを外したり、整備の際に車のバッテリー端子を外した場合は、再度オートマチック車の登録からやり直す必要があります。